

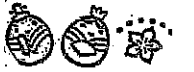


へいわだより3月号



おんがくのじかん ... 8日(水) 15日(水)

スポーツクラブ ... 3日(金) 10日(金) 17日(金) 24日(金)



3月の聖句



「いつも喜んでいなさい。
絶えず祈りなさい。
どんなことにも感謝しなさい。」

テサロニケの信徒への手紙 I
16~18節



2023年3月1日
第一平和保育園

年が明けてからは、あわただしく時間が流れていくような気がします。子ども達と同様大人にも同じだけの時間が流れているはずなのに不思議なものです。

いよいよ数日でばら組の子ども達が卒園式を迎えます。証書受け取りの練習ではいつになく緊張の表情を浮かべていましたが、さて当日はどんな顔を見せてくれるのでしょうか。小学校へ上がることが嬉しかったりドキドキしていたりという複雑な気持ちが強くなってきている様子も伝わってきます。温かく見守りつつ、背中をそっと押してあげたいものです。

そしてあと1か月で、どのクラスの子どもたちもひとつずつクラスが上がってお兄さんお姉さんになります。新しい環境の中で、また新しい姿を見せてくれることでしょう。おうちの皆様も新しいお子さんに出会えることを楽しみにしていただきたいと思います。

3月の行事予定

- 3月 4日(土) 卒園式
- 10日(金) お弁当の日
- 23日(木) 誕生会(幼児クラス)

避難訓練

- 24日(金) お別れ会

*すみれ、ゆり、ばら組がホールに集います。

- 25日(土) 新年度説明会
クラス懇談会

☆ 27日(月) より新しいクラスで生活になります



3月の絵本

「子どもに聞かせる一日一話」

福音館書店「母の友」編集部編

私が保育の世界に入り子どもたちと一番に楽しんだ素話は、東京子ども図書館編の「おはなしのろうそく」でした。当時はまだ10巻までしかありませんでしたが、現在31巻となって、より様々なお話が子どもたちを楽しませているようです。

素話とは、話し手が話を覚えて、本を見ないでお話することです。子どもたちの表情がよく見えるとともに、こちらの表情や声の調子も良く伝わるので、読み手と聞き手が同じ世界を旅していく感覚を覚えます。話を覚えるのは大変ではないかとよく言われましたが全くそんなことはありませんでした。なぜなら、文章そのものが美しく、すうっと心に入ってくるものだったからです。

今回紹介する「子どもに聞かせる一日一話」は、覚えなくても大丈夫です。夜、布団の中に入ってから、1話をゆっくり読んで聞かせてあげるのにぴったりでしょう。魅力的な言い回しの言葉やリズムは、子どもたちの方が覚えて繰り返すかもしれません。そのうち子どもの素話に大人が寝付いてしまうかもしれませんね。

